



子どものスマホ フィルタリング設定していますか？

スマホを子どもに渡す際、**「インターネットの有害な情報から子どもを保護」**したり、**「子どもがスマホを適切に利用できるよう教育」**したりすることが、**保護者の責務**として定められています。

この責務を果たすために、**フィルタリング**を活用しましょう！



(※)青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律（平成20年法律第79号）にて責務の内容を確認できます。

フィルタリングでできること

スマホの使用時間をチェック！

子どもがスマホをどれくらい使っているか保護者のスマホから確認できます。もし子どもがスマホを使いすぎている場合、夜から朝まではアプリが起動できないようにするなど、**保護者が利用時間を管理**することが可能です。



勝手な課金をストップ！



保護者の同意なしにアプリのダウンロードや、課金システムが使えないように設定できます。子どもの方から**「このアプリ使いたいんだけど…」**と話をする機会を作ることで、**危険なアプリがどんなものなのか、子どもと話し合う**ことができます。

有害サイトをブロック！

R18サイトや違法サイトなどの、有害なサイトへのアクセスを防げます。**コンピュータウイルスは有害サイトを通じて感染**することも多いので、フィルタリングを使うことで、セキュリティを強化することもできます。



子どもの成長に合わせて



フィルタリングサービスでは、小学生のうちにはキッズ向けのゲームだけ、中学生からは他のゲームも、高校生からはSNSも使えるようにするなど、**年齢に合わせて利用するサービスを細かく設定**できます。

フィルタリングは子どもにインターネットやスマホの適切な使い方を教えるために便利なサービスです。ただインターネットは怖いものと教えるのではなく、フィルタリングを活用して、**危険なもの**と**安全なもの**を見分けられるように教えてあげましょう！



フィルタリングで子どものスマホに安心を！